

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和6年度分 】

施設名	出雲文化伝承館	施設所管課	文化スポーツ課
指定管理者	公益財団法人出雲市芸術文化振興財団	指定管理期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

1. 総合評価

市	【優れていると評価した点】 施設の管理状況について、清掃業務、各種点検業務等、適正に管理されている。また、適切な人員配置がなされている。縁結び交流館をはじめ出雲文化工房、出雲屋敷、出雲流庭園、茶室「松籟亭」、茶室「独楽庵」等があり、各施設の特色を生かして、展示会、音楽会、研修会、陶芸、写真撮影、茶会等幅広く利用されている。
	【改善すべき点】 集客について、大きく落ち込んでおり、施設内の食堂物販施設（そば処）の閉店による影響があったことは理解するが、テナントに依存する構造を打開し、本来の展示イベントの集客増に期待したい。HPやSNS等を活用した積極的な情報発信のほか、多くの客層にアピールするコンテンツの企画を期待したい。
指定管理者	【優れていると評価した点】 当館は開館から33年が経過し、施設・設備の老朽化も著しく、その維持費も増加傾向にあるため、日常点検に努め、計画的に修繕を行っている。また、新規利用者の開拓として、行政、観光協会、コミセン等との連携を図りながら、貸館利用と自主事業参加に繋げている。広報活動として、パンフレット配置先の拡大や、HPやSNSを積極的に活用し展示等の情報提供を行っている。
	【改善すべき点】 今後はさらに、地域の生涯学習、国際交流活動、ボランティア活動、観光拠点等として行政や関係団体と連携のもと幅広く施設の有効活用に努めたい。丁寧な対応と説明を心がけ、引き続きお客様に気持ちよく利用いただけるよう、また、新たなお客様を増やすよう努めていく。

2. 施設利用について

総括	令和6年度の貸館事業利用者数は24,641人で令和5年度比12.1%の減、貸出回数も8.0%の減となった。利用料金収入においても、5,445千円で令和5年度比1,293千円と19.2%の減となった。
----	---

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

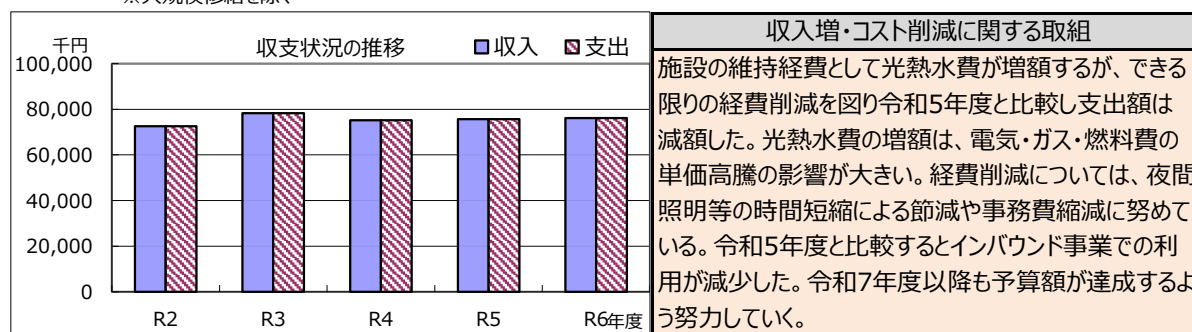
施設の収支	項目	R2	R3	R4	R5	R6
	収入	72,567	78,275	75,135	75,688	76,190
	うち指定管理料	66,366	67,017	65,292	64,557	61,875
	うち利用料	3,406	4,395	5,412	6,738	5,445
	その他	2,795	6,863	4,431	4,393	8,870
	支出	72,570	78,235	75,135	75,688	76,189
	差引	△ 3	40	0	0	1

<上記以外の市の収入、支出>

（単位：千円）

市の収支	項目	R2	R3	R4	R5	R6
	収入（使用料）	3,896	4,200	1,025	1,200	900
	支出	2,173	773	2,420	1,782	3,686
	うち修繕費	1,969	399	1,682	800	2,656

※大規模修繕を除く



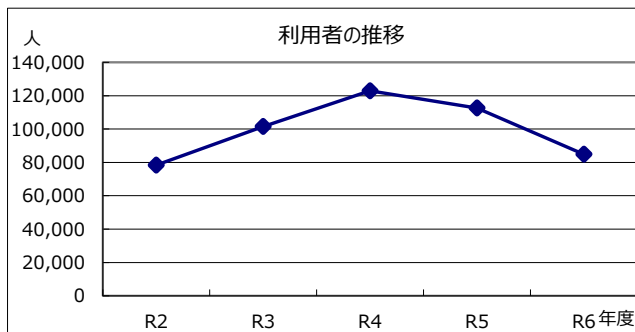
収入増・コスト削減に関する取組

施設の維持経費として光熱水費が増額するが、できる限りの経費削減を図り令和5年度と比較し支出額は減額した。光熱水費の増額は、電気・ガス・燃料費の単価高騰の影響が大きい。経費削減については、夜間照明等の時間短縮による節減や事務費縮減に努めている。令和5年度と比較するとインバウンド事業での利用が減少した。令和7年度以降も予算額が達成するよう努力していく。

(2) 利用者の推移

(単位：人)

利用 者	R2	R3	R4	R5	R6
	78,383	101,564	122,929	112,604	84,920



利用者の増に向けた取組・利用の動向

入館者数の減少は館内にあったそば処の閉店が影響を受けた。貸館利用者数については縁結び交流館の利用人数の減が大きかった。紙媒体、電子媒体での情報発信を継続した。SNSではイベントや館内の景色等興味を持って見てもらえる内容を提供している。新規のパンフレット配置先を開拓し、市内の宿泊施設、店舗等とも連携を図るようにしている。引き続き、館内各施設の特徴を紹介し活用の提案を図る。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況

アンケートを通年で実施したことや使用後の報告書のコメント、日常の会話等から常にお客様のご意見・要望等を収集し、随時対応している。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見（問題点）・対応（効果）
8 件	①非常に良い	7 件 87.5 %
	②良い	0 件 0.0 %
	③ふつう	1 件 12.5 %
	④悪い	0 件 0.0 %
	⑤非常に悪い	0 件 0.0 %
		【意見】職員さんの顔が見えない。利用者があれば声掛けも必要ではないか。 【対応】より一層積極的に声をかけるよう努めている

(4) 住民サービス向上の取組・事例

来館者の意見やニーズを把握して事業に反映するため、アンケートへの協力を積極的に促した。また、紙媒体、電子媒体での情報発信を継続し、SNSではイベントや館内の景色等興味を持って見てもらえる内容を提供している。

3. 自主事業について

総括	各種教室、講座等を開催し、伝統文化の継承や芸術文化の振興を図った点は評価できる。
実施状況	一般対象として、出雲流庭園講座、お屋敷でクラシック、陶芸教室、掛軸の取り扱い方教室の4つの講座をのべ6回開催し、伝統文化の継承や芸術文化の振興を図った。のべ87人の参加者があった。

4. 施設の維持管理・安全対策について

職員による巡回を行い、危険箇所や破損箇所の発見及び修繕、事件・事故の発生防止に努め、安心して利用していただけの施設となるようにしている。修繕等の対応のほか、気づいた点を朝礼等を利用し職員間で共有している。館から離れた場所にある北駐車場も定期的に巡回点検を行っている。

消防訓練（年2回）の実施、普通救命講習の受講等各種訓練を適宜実施して、緊急時に対応できるよう備えている。

5. 職員（従業員等）の接遇・研修について

身だしなみに注意し、電話や窓口等での応対も適切に行い、お客様に気持ちよく利用していただけるよう心掛けている。質問への回答、施設案内等も行っている。